

米ファイザー製のワクチン

発症性を防衛効性95% 発症リスク20%以下

コロナ収束の 世界80%国で スタート!! 切り札

高い期待、収束には時間も

ワクチン接種スタート

| ① 医療従事者 | |
|-------------------|---|
| 2月17日 先行接種(4万人) | ・同意を得た全国100医療機関の 主として3月 中に3月 (370万人) |
| ② 高齢者(3600万人) | 4月以降 |
| ③ 基礎疾患があり入院・通院中の人 | 4月以降 |
| ④ 高齢者(3600万人) | 4月以降 |
| ⑤ 60~64歳の人(750万人) | 4月以降 |
| ⑥ 16歳以上の人 | 4月以降 |



専門家、対策の緩み懸念

【日本経済新聞】新型コロナウイルスの感染拡大が収束するまでには、医療従事者の先行接種が不可欠だ。専門家は、接種の遅れが収束に時間を要する可能性を指摘している。また、接種の遅れが収束に時間を要する可能性を指摘している。また、接種の遅れが収束に時間を要する可能性を指摘している。

2月18日(木)
山形新聞3面

接種スケジュール
と
供給量の目安

先行き
見えず...

暗雲が
立ち込める

地域格差が
スギンル変更か?

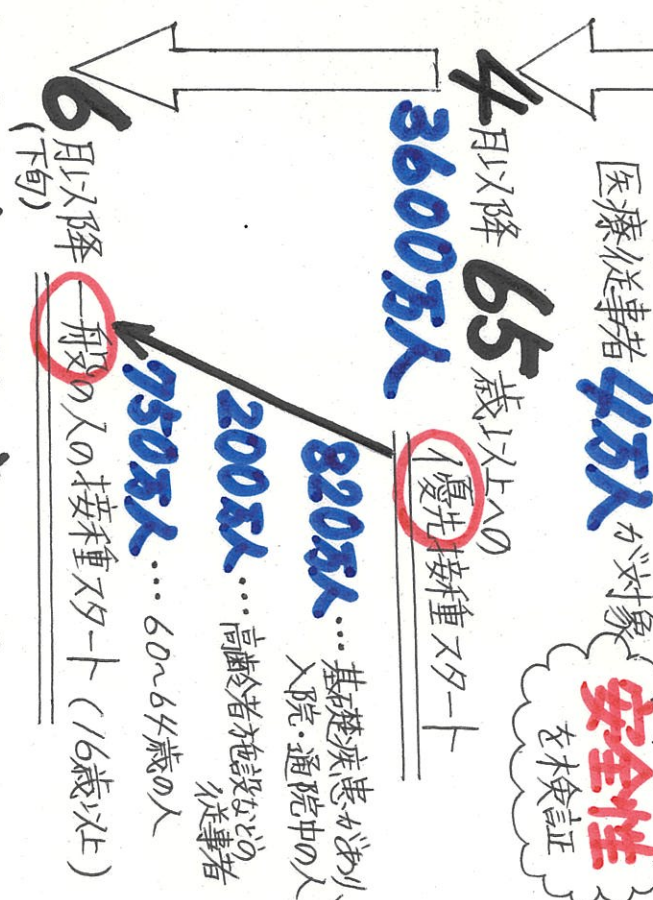
今わたしたちができることは.....

2月22日(月)山形新聞1面

高齢者接種遅れる公算大 ワクチン4月の供給、限定的

新型コロナウイルスの接種がスタートし、感染防止や医療の新しい道の糸綯などの点で期待が集まっている。しかし、ワクチンを十分確保する点での見通しが立たず、当初の接種スケジュールは変更を余儀なくされそう。この点を念頭に置き、これはと同等に拡大防止策を継続していくことが極めて重要だと考える。

新型コロナワクチン接種は 計画どおり進むのか?



契約供給量と医療機関体制の確保

【日本経済新聞】新型コロナウイルスの感染拡大が収束するまでには、医療従事者の先行接種が不可欠だ。専門家は、接種の遅れが収束に時間を要する可能性を指摘している。また、接種の遅れが収束に時間を要する可能性を指摘している。また、接種の遅れが収束に時間を要する可能性を指摘している。

強気一転、焦る河野氏

【日本経済新聞】新型コロナウイルスの感染拡大が収束するまでには、医療従事者の先行接種が不可欠だ。専門家は、接種の遅れが収束に時間を要する可能性を指摘している。また、接種の遅れが収束に時間を要する可能性を指摘している。また、接種の遅れが収束に時間を要する可能性を指摘している。

2月22日(月)山形新聞3面

接種が広行われ 収束するのは数年後か? 長期的対応が鍵!! 感染対策を!